

3期比較経営分析表

株式会社 ABC

自 2015年 1月～至 2015年12月 (決算)

(税込)

項目説明	分析項目名	前々期	前期		当期		動向	
		実績値	実績値	対前期比	実績値	対前期比		
収益力の分析	売上高の何%が粗利益になっているか	【売上総利益率】	70.5%	66.7%	94.6%	69.4%	104.0%	
	売上高の何%が営業利益になっているか	【売上高営業利益率】	17.0%	5.0%	29.4%	3.2%	64.0%	注意
	売上高の何%が経常利益になっているか	【売上高経常利益率】	18.5%	5.9%	31.9%	4.3%	72.9%	注意
	全企業活動における営業利益の割合は	【総資本営業利益率】	13.4%	4.1%	30.6%	2.5%	61.0%	注意
	全企業活動における経常利益の割合は	【総資本経常利益率】	14.6%	4.8%	32.9%	3.5%	72.9%	注意
	自己資本による収益性は	【自己資本経常利益率】	21.8%	7.1%	32.6%	4.9%	69.0%	注意
活動性の分析	売上を上げるための総資本の活用度は	【総資本回転率】	0.8回	0.8回	100.0%	0.8回	100.0%	
		【総資本回転日数】	456.3日	456.3日	100.0%	456.3日	100.0%	-
	売上を上げるための流動資産の活用度は	【流動資産回転率】	0.9回	0.9回	100.0%	0.9回	100.0%	
		【流動資産回転日数】	405.6日	405.6日	100.0%	405.6日	100.0%	-
	売上を上げるための固定資産の活用度は	【固定資産回転率】	6.2回	6.8回	109.7%	6.6回	97.1%	注意
		【固定資産回転日数】	58.9日	53.7日	91.2%	55.3日	103.0%	-
	売上代金の回収状況は	【受取債権回転率】	2.1回	1.6回	76.2%	1.5回	93.8%	注意
		【受取債権回転日数】	173.8日	228.1日	131.2%	243.3日	106.7%	-
	仕入代金の支払状況は	【支払勘定回転率】	1.3回	1.7回	130.8%	1.8回	105.9%	
		【支払勘定回転日数】	280.8日	214.7日	76.5%	202.8日	94.5%	-
安全性の分析	会社の支払能力は	【流動比率】	317.6%	323.4%	101.8%	358.5%	110.9%	良好
	当座資産での支払能力は	【当座比率】	313.4%	319.5%	101.9%	354.1%	110.8%	良好
	長期資本の固定資産への投下率は	【固定長期適合率】	17.6%	16.5%	93.8%	15.9%	96.4%	注意
	自己資本の固定資産への投下率は	【自己資本対固定資産比率】	19.1%	17.8%	93.2%	16.9%	94.9%	注意
	総資本のうち自己資本の占める割合は	【自己資本比率】	66.9%	67.5%	100.9%	71.2%	105.5%	
	赤字にならないための売上目標は	【損益分岐点売上高】	31,563,191円	42,401,080円	134.3%	42,623,609円	100.5%	
費用効率率の分析	売上高に対する支払利息の割合は	【売上高対支払利息比率】	-1.4%	-0.9%	135.7%	-1.2%	66.7%	良好
	売上高に対する販管費の割合は	【売上高対販管費比率】	53.4%	61.7%	115.5%	66.2%	107.3%	注意
	売上高に対する人件費の割合は	【売上高対人件費比率】	41.7%	49.9%	119.7%	52.1%	104.4%	
	人件費の総額は	【人件費合計】	17,340,000円	22,865,500円	131.9%	23,265,500円	101.7%	-
	従業員数の総数は	【従業員延人数】	0.0人	0.0人	-	0.0人	-	-
生産性の分析	従業員が実績にどれだけ貢献したか	【付加価値】	29,336,470円	30,579,366円	104.2%	30,994,666円	101.4%	
		【労働分配率】	59.1%	74.8%	126.6%	75.1%	100.4%	
		【一人当たり売上高】	0円	0円	-	0円	-	
		【一人当たり人件費】	0円	0円	-	0円	-	
		【一人当たり販管費】	0円	0円	-	0円	-	
		【一人当たり経常利益】	0円	0円	-	0円	-	
	従業員一人当たりが使用している資本	【資本集約度】	0円	0円	-	0円	-	
従業員一人当たり投下している資本	【労働装備率】	0円	0円	-	0円	-		